

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者[※]の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 無菌性髄膜炎患者の臨床的特徴に関する観察研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 脳神経内科 (研究責任者) 中嶋 秀人</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 令和 7 (西暦 2025) 年 3 月 31 日</p>
<p><対象となる方> 西暦 2013 年 1 月 1 日～西暦 2022 年 12 月 31 日の期間に日本大学板橋病院脳神経内科で無菌性髄膜炎の診断で治療された方。</p>
<p><研究の目的> 当科で無菌性髄膜炎と診断された患者さんの原因、臨床像、検査所見、臨床経過や予後を調べることで、無菌性髄膜炎の特徴を明らかにし、これらを判別する指標を見出すことを目的としています。</p>
<p><研究の方法> 無菌性髄膜炎の原因について診療記録を基に感染性、自己免疫・自己炎症性、原因不明の 3 種類に分類し、発症時の年齢、性別、症状、病歴、検査所見、原因、治療、入院期間、予後についての情報を収集します。また書面同意を得ている方に対しては通常診療で採取した血清および髄液検体の余剰検体 (それぞれ 1-2mL ずつ) を使用して、原因病原体の検索や炎症や免疫に関与する血清/髄液マーカーの測定を行います。</p>
<p><研究に用いる試料・情報の項目> 診療録から髄膜炎発症時の年齢、性別、症状、病歴、検査所見、原因、治療、入院期間、予後についての情報を収集します。また書面同意をいただいた方については、髄膜炎診療時に採取した血清および髄液検体の残りの検体を使用します。本研究のために新たに検査をしたり、試料を採取したりすることはございません。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1) 脳神経内科 氏名：中嶋 秀人 電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2602</p>

※研究対象者とは、以下に該当する方 (死者を含む。) を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方